

## 通所型サービス事業所の皆さまへ 通所の取組を一緒に考えてみませんか？

南あわじ市では、通所型サービス事業所における介護予防・自立支援・社会参加の取組を後押しするため、淡路圏域地域リハビリテーション支援センターと連携し、理学療法士・作業療法士等のリハビリテーション専門職（介護予防・地域活動支援の経験を有する者）を事業所へ派遣しています。

これからの通所には、地域の実情に応じた「自立支援・中重度者対応・データの活かし方・地域連携」の取組がより重要になります。令和8年度から開始した、インセンティブ制度も踏まえ、各事業所の日々の実践が、地域移行支援につながりやすくするためのノウハウを共有します。

### こんなテーマで、現場の考え方を整理したいときにご活用ください。

- ・地域活動への移行支援を、制度と連動して進めたい。
- ・評価値の見方を整理し、目標設定やプログラムに活かしたい。
- ・職員間で観察視点・声かけ・支援の組み立てを改めて振り返る機会が欲しい。

**対象** 南あわじ市内に所在する通所型サービス事業所

**費用** 無料

**支援の内容** リハビリテーション専門職が事業所を訪問し、次のような内容について助言等を行います。

- ・評価項目の整理と活用方法
- ・「心身機能」「活動」「参加」を踏まえた目標設定
- ・運動・栄養・口腔・ADL等を組み合わせたプログラム運営
- ・職員への助言やOJT（観察の視点、声かけ、介助方法など）
- ・地域活動への移行支援の考え方

**実施方法** 1事業所あたり原則2回訪問

- ① 第1回訪問：現場観察を行い、課題の整理や改善のポイントを一緒に考えます。
- ② 第2回訪問：実施状況を確認し、効果や課題を整理しながら、取り組みの定着と継続に向けた運営上の工夫等について一緒に考えます。

※医療行為や個別リハビリの提供は行いません。

**申込方法** QRコードまたは下記のURLからお申し込みください。  
<https://logoform.jp/form/AKEA/1500785>

申込フォーム



市ホームページ

